

## 8 啓 発 活 動

実施項目		数量	内 容	実施期間	
看板・幕・ポスター類	看板・横断幕・懸垂幕	約380枚	横断幕等による周知を実施（鉄道関係、行政庁舎関係、地区センター、スポーツセンター、歩道橋、商店街、大学等）	8/5～8/25	
	街頭啓発フラッグ	103枚	横浜駅西口や桜木町駅前、関内市庁舎周辺にバナーフラッグ広告を展開	8/9～8/25	
	駅貼りポスター	128駅	市内全駅に啓発ポスターを掲出	8/12～8/25	
	横浜駅柱巻広告	4面	横浜駅改札口の円柱に柱巻広告を実施	8/12～8/25	
	主要駅追加広告	4駅	地域住民が多く集まる主要駅へ集中的に吊看板等を掲出	8/9～8/25	
	ポスターの掲出	約34,000枚	自治会・町内会掲示板やコンビニエンスストア（市内セブンイレブン全店舗他）、鉄道駅や交通広告（駅貼りポスター等市内全駅）、郵便局、公共機関（約160件）等に掲出	8/5～8/25	
	地下鉄改札口パネル	30駅34か所	地下鉄改札口付近に啓発パネルを掲出	8/9～8/25	
	公営ポスター掲示場を利用した啓発	4,712か所	選挙運動用ポスター掲示場を利用し、投票日、投票時間の案内を表示するとともに、市長選特設ホームページへのアクセスが容易なQRコードを表示	8/1～8/25	
動画広告	街頭動画広告の実施	市内2か所 (5面)	横浜駅東口、相鉄線横浜駅で動画広告を展開	8/12～8/25	
	スタジアム動画広告の実施	3施設	横浜スタジアム、日産スタジアム、ニッパツ三ツ沢球技場における動画広告を展開	日産スタジアム (7/31) ニッパツ三ツ沢球技場 (8/4・10・18) 横浜スタジアム (8/16・17・18・20)	
	映画館動画広告の実施	8館 (78スクリーン)	映画館（市内シネコン全館）における動画広告を展開	8/10～8/24	
移動型広告	集中広告車両	3路線	市長選の貸切広告とした電車を運行させることで、有権者へ強い印象を与える啓発を実施（京急線・相鉄線・地下鉄）	8/5～8/25	
	車内動画広告	3社	車内で動画広告を上映（JR根岸線83編成・東急線（東横線42編成・田園都市線16編成）・地下鉄グリーンライン15編成）	8/11～8/25	
	借上広報車	延54台	四面看板を搭載した宣伝車による巡回啓発を実施	8/17～8/25	
	電光掲示板	地下鉄	市営地下鉄の電光案内板で選挙啓発を実施	8/12～8/25	
	バスフロント幕	約2,100台	バスの前面に啓発幕を掲出	8/11～8/25	
	車体側面シール	約2,200枚	ごみ収集車・公用車の両側面に啓発ステッカーシールを掲出	7/26～8/25	
	収集車等による放送	約1,700台	収集車や水道局・消防局の車両により、巡回中に、投票日・期日前投票制度周知の啓発文を放送	8/6～8/25	
	公用車	約100台	公用車等を活用して、投票日・期日前投票制度を周知、投票参加の呼びかけを放送	8/6～8/25	
関係機関との連携	セブンの連携 セブンイレブンでの啓発物品配布	約10万枚	市内全店舗（343店舗）の来客者に選挙啓発物品（ミニうちわ）を配布	8/12～8/25	
	セブンの連携 セブンイレブンでのポスター掲示（再掲）	343店舗	市内全店舗（343店舗）にポスター（A3版）を掲出	8/12～8/25	
	日本赤十字社 献血ルームでの啓発	献血ルーム (4施設)	献血者に対して選挙の周知を図るため、市内の献血ルーム内でポスター掲示、マスコット展示、チラシ配布を実施（二俣川、上大岡、横浜駅東口、横浜駅西口）	8/10～8/25	
	日本赤十字社 献血バス会場での啓発	横浜駅相鉄 ジョイナス前	啓発物品やチラシ等を配布し、若者啓発団体「イコットプロジェクト」や市内大学生による献血と投票の呼びかけを実施	8/16	
	市内大学	構内、フェンス等への幕類の掲出（再掲）	6大学	投票参加を呼びかける幕、看板を掲出	8/9～8/25
		大学生の開票事務従事	380人	市内大学・区選管と連携し、開票事務従事者の募集と同時に選挙啓発を実施	8/25
		大学ホームページへのバナー掲載	3大学	大学が管理するホームページ（ポータルサイト）に啓発広告を掲載	8/8～8/25
		イコットプロジェクトによる啓発	横浜スタジアム、 献血会場（再掲）	若者啓発団体「イコットプロジェクト」により市長選挙啓発イベントを実施	8/16・17
他局区	職員用名札シートの作成	区局職員	市長選を呼びかけるため、名札シートを作成し、各区局に選挙期間中の着用を依頼	8/8～8/25	
	メール署名欄による広報	区局職員	市長選の周知活動として、各区局に選挙期間中のPRを依頼	8/2～8/25	
各世帯等印刷物	広報よこはま市・区版	約150万部	広報の市版・区版の紙面を活用した周知活動を展開	8/1～	
	「投票のご案内」 同封用啓発チラシ	約170万部	「投票のご案内」に啓発チラシを同封	8/11～	
	自治会町内会回覧チラシ	約15万部	市長選の案内やインターネット選挙運動の解禁等の周知のため、チラシ回覧を実施	8/9～	
	選挙公報	約170万部	ページの余白に、投票日、投票時間、期日前投票等の情報を掲載し、全世帯に配布	8/23までに	
	点字版、音声版 「選挙のお知らせ」	ボランティア団体 等の会員	選挙公報を点訳、録音した「選挙のお知らせ」（浜視協号外）のボランティア団体等による作成	期間中	

出版・放送等	新聞広告	新聞7紙	新聞7紙に全5段の広告を掲載 (投票日・時間・期日前投票・不在者投票等)	8月13日 (日経のみ14日)	
	地域情報誌	3誌	ホットベッパー サンケイリビング ぱど	7/26 7/27 8/2	
	市広報番組	1回 2回	「ハマナビ」(テレビ神奈川) 「ヨコハマ・マイチョイス!」(FMヨコハマ)	8/24 8/18・25	
	ラジオCM広告	135回 24回	FMヨコハマ ニッポン放送	8/11～8/24	
	市・区庁舎での啓発放送	市役所・18区役所	市・区庁舎及び協力店舗内などで投票参加の呼びかけを放送	8/7～8/25	
	地下鉄駅での構内放送	市営地下鉄全駅	地下鉄駅で投票参加の呼びかけを放送	8/23～8/25	
	文字放送	t v kデータ 放送ページ	t v kデータ放送横浜市情報で、広報を実施	8/11～8/24	
インターネット	スマートフォン対応ページの作成	随 時	スマートフォンから閲覧できる市長選ページを作成	8/1～8/25	
	スマートフォン用アプリの作成	随 時	投票の方法や開票のしくみをわかりやすくマンガで解説した、「投票ナビ」を掲載。	8/1～	
	選挙特設ページの作成	随 時	市選挙管理委員会のホームページで投票日や期日前投票を周知、選挙公報、候補者情報等を掲載 市長選カウントダウンタイマーを設置	8/1～8/25	
	ツイッターによる投票情報の提供	随 時	選挙関連情報の周知	随時	
イベント	各区独自啓発事業	18区	各区選管・明推協が主体となって、区の特徴を活かした独自の啓発活動を実施 (抜粋) 区内コンビニ ATMでの広報(鶴見・港南・都筑) ラッピング電気自動車(西) タウンニュースへの掲載(中・南・港南・保土ケ谷・港北・栄) 独身寮への啓発(港南) 横国生との啓発(保土ケ谷) 駅・バス・タクシー広告(旭) 新聞チラシ折込(磯子) 独自ポスターの作成掲出(港北・都筑) サッカー試合前イベント(神奈川・港北) 乳幼児健診者への啓発(南・港北・都筑) ラッピングバス(緑) 参院選投票所でのPR(戸塚) 保育園やキッズクラブでの啓発(栄) 臨時期日前投票所のキャラクター探し(泉) 区内飲食店でのコースター配布(泉) 三ツ境駅階段ステップ広告(瀬谷)	7月下旬～8/25	
	市内巡回イベント	28回	大道芸のパフォーマンスを交えたミニイベントと、大型イベントカーによる巡回広報を実施	8/11～8/25	
	街頭啓発「ザ・イコット」	18区	各区地域等を単位として数人のグループを編成し、区内の主要繁華街、駅頭等での街頭啓発や、それぞれの場所を起点として場所を移動しながら投票参加を呼びかけ。	8/2～8/16	
啓発物品・資材	ポケットティッシュ	約20万個			
	ブラカード	100本	各区街頭啓発や啓発イベントでの投票参加の呼びかけに使用	8/6～8/25	
	既製の活用	卓上マスコット	約1,600個	区役所、地区センターなど市民利用施設の窓口に設置	随時
		イコットぬいぐるみ(着ぐるみ)	19体	市及び各区に1体	随時
イコット パンチング人形		22体	市及び各区に1～2体	随時	